

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
(NPO 法人 再生塾)

第 19 回通常総会議案書

令和 7 年 11 月

NPO 法人再生塾第 19 回通常総会

日時：令和 8 年 11 月 8 日（土） 12 時 30 分～13 時 00 分

場所：KOBE Co CREATION CENTER

議事次第

一．開会

一．あいさつ

一．議長選出

一．議案

(1) 第 17 期（令和 6 年度）事業報告・収支決算報告

(2) 第 18 期（令和 7 年度）事業計画・収支予算計画

(3) その他

一．閉会

【資料】

議案 1. 第 17 期（平成 6 年度）事業報告・収支決算報告（案）

議案 2. 第 18 期（令和 7 年度）事業計画・収支予算計画（案）

参考資料. 会員名簿

議案 1. 第 17 期（令和 6 年度）事業報告・収支決算報告（案）

1. 第 17 期事業報告

第 17 期：令和 6 年 9 月 1 日～令和 7 年 8 月 31 日

1.1 概要

第 17 期（令和 6 年度）は、これまで継続してきた研修事業を着実に実施し、「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして（基礎編）-」、「地方議員のための地域公共交通政策セミナー」「技術セミナー」そして「アドバンスドコース」を開催するとともに、各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みを推進した。

国土交通省の共創モデル事業の補助金に申請し交付決定を受けたため、事業の拡充に努めた。

1.2 主要事業

① 第 17 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-」基礎編の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和 7 年 5 月 25 日（日）、10 時 30 分～17 時 30 分
場所	KOBE Co CREATION CENTER
参加者	34 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	・我が国の公共交通の現状・問題：井上学（龍谷大学） ・公共交通の実践知識：土井勉（一般社団法人グローカル交流推進機構）、 大藤武彦（交通システム研究所） ・再生塾フィールドにおける成功体験・失敗体験：児玉健（神戸市交通局） ・昼食をとりながらグループワーク「私の問題意識」（参加者全員） ・再生塾サミット/再生塾メンバーが語る「私の問題意識」 土井勉、福永良一、山本信弘、辻堂史子、進行：正司建一 ・グループワーク「問題解決に向けて」（参加者全員）
後援	国土交通省近畿運輸局、公益社団法人工木学会、公益社団法人日本都市計画学会関西支部、（一財）地域公共交通総合研究所

② 第 17 期地方議員対象「地域公共交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
日時	令和 7 年 8 月 22 日（金）、10 時～17 時
場所	大阪私学会館 309 号室
参加者	10 名（地方自治体の議員）
プログラム	・自治体における公共交通政策総論：土井 勉（一般社団法人グローカル交流推進機構） ・「私の問題意識」（参加者全員）

	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通政策の捉え方:採算性と公共性:正司健一(神戸大学) ・公共交通政策の実践(一般社団法人システム科学研究所 東徹) ・路線バスの減便・廃線問題:井上学(龍谷大学) ・地域公共交通と福祉交通:柳原崇男(近畿大学) ・QandA、「持続可能なまちと地域公共交通-課題解決に向けて-」(上記講師)
後援	国土交通省近畿運輸局、(一財) 地域公共交通総合研究所

ローカル鉄道編

プログラム	人口減少・少子高齢化の進行やコロナ禍の影響、そして自動車社会の進展に伴い、地方部の鉄道線が苦境に立たされ、存続の危機に陥っている。こうした問題に対応するため、鉄道を中心とした交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	令和 6 年 11 月 14 日 (火) 10 時~17 時
会場	大阪私学会館 309 号室
参加対象	8 名 (地方自治体議員など)
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・地方ローカル線再生の勘所(一般社団法人グローカル交流推進機構理事長 土井 勉) ・鉄道線整備・再生はなぜ難しいのか(再生塾理事長 村尾俊道) ・「私の問題意識」(参加者全員) ・わが国の鉄道政策のこれまでとこれから(神戸大学名誉教授 正司健一) ・自治体行政の視点からみた JR 地方路線の再生可能性 (京都大学名誉教授・富山大学名誉教授 中川大)

③ 技術セミナーの開催

日時	会場	概要
令和 6 年 9 月 9 日(土), 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	第 17 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる 参加者:20 名(アドバンスドコース塾生除)

④ 第 17 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコースの開催

目的と概要	交通政策に携わる行政団体、コンサルタント、交通事業者、学生の皆様などを対象として、総合的な交通政策や地域の交通問題を主導して計画策定や事業を推進するために有用な理論的・実践的情報を提供し、参加者相互の意見交換を通して自発的な問題解決能力の向上を図る。
期間	令和 6 年 8 月～令和 6 年 12 月 (月 1 回を軸として活動)
参加者	22 名 (公共団体、交通事業者、コンサルタントなど)
研修フィールド	<ul style="list-style-type: none"> ・江若バス (滋賀県) ・貝塚市 (大阪府)
後援	国土交通省近畿運輸局、公益社団法人家木学会、公益社団法人日本都市計画学会関西支部、(一財) 地域公共交通総合研究所

	日時	会場	概要
第 1 回	令和 6 年 7 月 28 日(日), 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	開講式、オリエンテーション、研修計画、各コースの政策課題の共有等
第 2 回	令和 6 年 8 月	現地	現地視察、調査

	(各グループ別)		
第3回	令和6年9月8日(日), 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	技術セミナー
第4回	令和6年10月6日(日), 10:00~17:00	β本町橋	現況把握、現状認識と課題共有
第5回	令和6年11月10日(日), 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	中間報告、課題と政策の方向性に係る意見交換等
第6回	令和6年12月7日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	報告会、提言に向けた取り組みに係る意見交換等、閉講式

注.この他、各チーム別に、メーリングリストによるディスカッションや、オンライン会議を実施。

⑤ 過年度検証活動

アドバンスドコースについては、今後より有用な取り組みとしていくために、検証活動を開始する。このために、これまでに実施したフィールドや塾生を対象としたヒアリングを行った。令和6年は、KTRを対象に実施した。

⑥ イブニングセミナー

持続可能なまちと交通に有益な情報発信と、再生塾の活動（セミナー）への周知・勧誘を目的として、WEBによるセミナー配信を実施した。

第3回

内容	ウォーカブルシティに向けてのフランスの取組みと最近の動向
日時	令和6年9月26日(木) 18:00~19:00
ゲスト	ヴァンソン藤井由実（フランス都市政策研究者、Fujii Intercultural社代表）
司会・進行	宇野伸宏（京都大学大学院）
参加者	70名(WEB開催)

第4回

内容	英国(UK)の公共事業評価制度からのわが国への示唆
日時	令和7年1月24日(木) 18:00~19:30
ゲスト	小池淳司（神戸大学大学院）
司会・進行	西堀泰英（大阪工業大学）
参加者	80名(WEB開催)

第5回

内容	オランダの街路マネジメントに学ぶ
日時	令和7年7月8日(木) 18:00~19:00
ゲスト	出村嘉史（岐阜大学）
司会・進行	宇野伸宏（京都大学大学院）
参加者	79名(WEB開催)

⑦ 第17期「再生塾 北陸ワンデーセミナー」

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和7年1月26日(日)(ワンデーセミナー)
場所	フェニックス・プラザ301号室
参加対象	34名(公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など)
プログラム	<ul style="list-style-type: none">・開会挨拶及びこれまでの取組の紹介(再生塾副理事長 小池淳司)・北陸以外の公共交通に対する意識や動き (一般社団法人グローカル交流推進機構理事長 土井 勉)・福井の総合的な交通政策(福井大学教授 川本義海)・「私の問題意識」(参加者全員)・公共交通政策の実践(北陸運輸支局 高棄宏之、(株)計画情報研究所 北川真理、福井大学教授 浅野周平)・座談会「再生塾メンバーが語る「私の問題意識」 土井勉、大藤武彦、山本信彦、児玉健、塩士圭介・グループワーク「課題解決に向けて」

⑧ 再生塾実践編

ポスト・アドバンスドコースの取り組みとして、アドバンスドコースを修了した塾生を対象として更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行う「再生塾実践編」を設けている。なお、当期は特に活動なしである。

⑨ 他団体主催行事への後援

- ・該当なし

⑩ 支援・アドバイス事業

地域における交通政策の推進や公共交通活性化等の取組みを支援するため、地方自治体などからの要請に応じて、情報提供、講師派遣などの支援を行っている。

事業名	概要
地域交通担当課長・課長代理勉強会	派遣先: JR西日本(株)地域共生部 開催日: 2025年1月29日(水) 場所: サードプレイス弥生 派遣講師: 村尾俊道
あわら市議会・坂井市議会議員研修	派遣先: あわら市議会・坂井市議会 開催日: 2025年2月13日(木) 場所: あわら市役所 派遣講師: 井原雄人
JR東日本若手社員セミナー	派遣先: 東日本旅客鉄道株式会社 開催日: 2025年2月17日(月) 場所: 軽井沢プリンスホテル ウエスト 国際会議場 派遣講師: 土井勉、村尾俊道

⑪ 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために、「持続可能なまちと交通をめざす再生塾」ポータルサイト等を運営して情報発信、提供を行うとともに、リーフレット及び行事チラシを制作して、近畿地区全市町村交通政策担当課及び関係者に配布した。

再生塾の Learning Facilitator が、定款に記載された目的達成のために、どのように判断し行動すべきかについて「再生塾 LF の心得」として発信した。

⑫ ホームページの運用等情報発信

- ・ 国土交通省の共創モデル事業の補助金を活用し、ホームページの改修を進めた。
- ・ ホームページ URL : <http://www.saiseijuku.net/>

⑬ セミナー・学会等への投稿・発表

- 日本モビリティ・マネジメント会議における再生塾・日本酒探訪会ポスター発表
・ 第 19 回令和 7 年 9 月 12 日（金）、13 日（土）開催地：札幌市

⑭ 会員交流事業

会員及び賛助会員が自主的に進める「部活動」について支援策等を検討した。
技術セミナーとその懇親会を賛助会員交流事業と位置づけて、賛助会員の参加を促した。

⑮ その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員ならびに法人賛助会員の入会を推進した。

⑯ 総会・理事会など

■ 第 18 回通常総会

- ・ 日時：令和 6 年 11 月 10 日（日）、12 時 30 分～13 時 00 分
- ・ 場所：β 本町橋
- ・ 出席：正会員 23 名中 21 名出席（うち委任状出席 9 名）
- ・ 内容：第 17 期・第 18 期（令和 6 年度、7 年度）理事及び監事の選任
令和 5 年度（第 16 期）事業報告・収支決算報告、
令和 6 年度（第 17 期）事業計画・収支予算計画

■ L F 意見交換会

- ・ 日時：令和 7 年 1 月 12 日（日）、15～17 時
- ・ 場所：COCON 烏丸ビル会議室/オンライン併用
- ・ 出席：15 名
- ・ 内容：第 18 期の活動内容、再生塾の今後のあり方

■ プロジェクトWG

- ・ プロジェクトWG（プログラムチーム、収益安定チーム、塾生リクルートチーム、賛助会員サービスチーム、対外活動チーム、テキストチーム）を令和 5 年 1 月に設置し、各チームにおいてWEB会議等を開催して検討をすすめた。

■ 理事会

第 1 回理事会

- ・ 日時：令和 6 年 11 月 4 日（月）、17～18 時

- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局/オンライン併用
- ・ 出席：9 名
- ・ 内容：第 16 期事業報告・決算報告(案), 第 17 期事業計画・予算(案)検討その他

第 2 回理事会

- ・ 日時：令和 7 年 1 月 21 日（日），14～15 時
- ・ 場所：COCON 烏丸ビル会議室
- ・ 出席：9 名
- ・ 内容：第 17・第 18 期の活動内容及び行事予定の検討

第 3 回理事会

- ・ 日時：令和 7 年 4 月 24 日（木），19～21 時
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局/オンライン併用
- ・ 出席：10 名
- ・ 内容：第 17・第 18 期の活動内容及び行事の詳細検討

第 4 回理事会

- ・ 日時：令和 7 年 7 月 22 日（火），19～21 時
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局/オンライン併用
- ・ 出席：10 名
- ・ 内容：第 17 期・第 18 期の活動内容及び行事の詳細検討

2. 第17期（令和6年度）収支決算書

■活動計算書

活動計算書

自 令和6年9月1日 至 令和7年8月31日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位:円)

科目	金額			備考
I 経常収益				
1.受取会費				
正会員入会金	0			
賛助会員入会金	100,000			新入会10名
正会員受取会費	180,000			15名、未収8名
賛助会員受取会費	270,000			44名、未収16名
2.受取助成金等				
受取補助金		2,805,920		
3.事業収益				
セミナー収益	421,000			基礎編:39名
アドバンスドコース収益	180,000			議員セミナー:9名
派遣講師収益	375,000	976,000		技術セミナー:20名
4.その他収益				議員セミナー(地方鉄道):9名
受取利息配当金収益		1,095		アドバンスドコース:17期8名、18期6名
経常収益 計			4,333,015	講師派遣事業3件
II 経常費用				
1.事業費				
セミナー費	1,319,806			会場費3回、講師謝金等
研修会費	199,722			
諸謝金	256,420			講師派遣謝金
広報費	1,100,000			HP改修
通信費	14,600			
旅費交通費	109,660			LF交通費
支払手数料	740,080			
諸会費				
事業費 計		3,740,288		
2.管理費				
通信費	17,638			
消耗品費	3,477			
支払手数料	208,630			
管理費 計		229,745		
経常費用 計			3,970,033	
当期経常増減額			362,982	
当期正味財産増減額			362,982	
前期繰越正味財産額			792,640	
次期繰越正味財産額			1,155,622	

■収支計算書

収支計算書

自 令和6年9月1日 至 令和7年8月31日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 経常収入			
1.受取会費	725,000	550,000	-175,000
正会員入会金	60,000	0	-60,000
賛助会員入会金	80,000	100,000	20,000
正会員受取会費	260,000	180,000	-80,000
賛助会員受取会費	325,000	270,000	-55,000
2.受取助成金等	2,586,000	2,805,920	219,920
受取補助金(「共創モデル実証プロジェクト」補助金)	2,586,000	2,805,920	219,920
3.事業収入	1,000,000	976,000	-24,000
セミナー収入	565,000	421,000	-144,000
研修会収入	375,000	180,000	-195,000
派遣講師収入	60,000	375,000	315,000
4.その他収入	0	1,095	1,095
受取利息配当金収入	0	1,095	1,095
経常収入 計	4,311,000	4,333,015	22,015
II 経常費用			
1.事業費			
セミナー費	200,000	1,319,806	1,119,806
研修会費	500,000	199,722	-300,278
交流事業費	20,000	0	-20,000
諸謝金	32,000	256,420	224,420
広報費	5,000	1,100,000	1,095,000
通信費	50,000	14,600	-35,400
旅費交通費	80,000	109,660	29,660
消耗品費	30,000	0	-30,000
支払手数料	0	740,080	740,080
雑費	10,000	0	-10,000
共創モデル実証プロジェクト	2,986,000	0	-2,986,000
事業費 計	3,913,000	3,740,288	-172,712
2.管理費			
通信費	70,000	17,638	-52,362
消耗品費	10,000	3,477	-6,523
支払手数料	247,000	208,630	-38,370
雑費	10,000	0	-10,000
管理費 計	337,000	229,745	-107,255
経常費用 計	4,250,000	3,970,033	-279,967
当期経常収支差額	61,000	362,982	301,982
予備費支出	20,000	0	-20,000
当期収支差額	41,000	362,982	321,982
前期繰越収支差額	792,640	792,640	0
次期繰越収支差額	833,640	1,155,622	321,982

■財産目録

財産目録

令和7年8月31日現在

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	114,204		
普通預金			
三井住友銀行／新大阪支店	981,850		
前渡金	81,747		
(公財)松山市文化・スポーツ振興財団 第18期会場費	(32,660)		
サーバーレンタル料 第18期分	(12,100)		
アドバンスドコース現地調査損害保険料 第18期分	(36,987)		
流動資産合計		1,177,801	
2. 固定資産		0	
固定資産合計			1,177,801
資産合計			
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,487		
㈱大塚商会 コピー用紙等8月分	(2,487)		
預り金			
源泉所得税	19,692		
流動負債合計		22,179	
2. 固定負債		0	
固定負債合計			22,179
負債合計			
正味財産			1,155,622

■貸借対照表

貸 借 対 照 表
令和7年8月31日現在
特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金	114,204		
普通預金	981,850		
前渡金	81,747		
流動資産 計	1,177,801		
2.固定資産			
固定資産 計		0	
資産合計			1,177,801
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	2,487		
預り金	19,692		
流動負債 計	22,179		
2.固定負債			
固定負債 計		0	
負債合計			22,179
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	792,640		
当期正味財産増減額	362,982		
正味財産合計	1,155,622		
負債及び正味財産合計			1,177,801

■正味財産増減計算書

第17期(令和6年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

科目	当年度	前年度	(単位:円)
I . 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
①受取入会金	100,000	70,000	30,000
正会員受取入会金	0	30,000	-30,000
賛助会員受取入会金	100,000	40,000	60,000
②受取会費	450,000	390,000	60,000
正会員受取会費	180,000	170,000	10,000
賛助会員受取会費	270,000	220,000	50,000
③事業収益	976,000	881,000	95,000
セミナー収入	421,000	411,000	10,000
研修会収入	180,000	440,000	-260,000
講師派遣収入	375,000	30,000	345,000
交流事業収益	0	0	0
④受取助成金等	2,805,920	2,300,475	505,445
事業補助金	2,805,920	2,300,475	505,445
(2)経常費用			
①事業費			
セミナー費	364,086	370,099	-6,013
研修会費	199,722	52,030	147,692
消耗品費	0	0	0
旅費交通費	108,340	8,960	99,380
広報費	0	0	0
諸謝金	256,420	15,000	241,420
通信費	5,800	3,600	2,200
交流事業費	0	0	0
雑費	0	0	0
共創モデル実証プロジェクト	2,805,920	2,728,954	76,966
事業費計	3,740,288	3,178,643	561,645
②管理費			
事務局人件費	0	0	0
会議費	0	0	0
通信費	17,638	45,391	-27,753
支払手数料	208,630	133,660	74,970
消耗品費	3,477	2,091	1,386
雑費	0	3,600	-3,600
管理費計	229,745	184,742	45,003
経常費用計	3,970,033	3,363,385	606,648
当期経常増減額	362,982	278,163	84,819
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	362,982	278,163	84,819
一般正味財産期首残高	792,640	514,477	278,163
一般正味財産期末残高	1,155,622	792,640	362,982
II . 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
II . 正味財産期末残高	1,155,622	792,640	362,982

■令和6年度共創モデル実証プロジェクト(人材育成事業)：事業実施完了報告書

様式第7 別紙

モビリティ人材育成事業

令和6年度 共創・R&D実証プロジェクト（令和6年度地域公共交通確保改善事業費補助金（共創・R&D実証プロジェクト））事業完了実績報告書

事業者名

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位：円)

	補助対象事業の種別	補助対象事業の着手及び完了予定期	補助対象事業の内容	補助対象経費	実施額	備考
1	謝金・旅費	交付決定日から ～2025/2/28	議員セミナー・旅費	57,600	0	2回(8月、11月)開催：講師が近隣の方々のため減額
			技術セミナー・旅費	28,800	1,320	9月開催：講師が近隣の方々のため減額
			地方セミナー・旅費	146,280	77,680	会場：神戸市中央区三宮町1丁目9番1号センターブラザ9階 目的：講師として
				232,680	79,000	1月開催：日帰り実施で宿泊費不要のため減額 会場：福井県福井市田原1丁目13-6フェニックスプラザ301 目的：講師、座談会員として
2	その他本事業に直接関する旅費	交付決定日から ～2024/11/30	議員セミナー・会場費	83,490	82,940	使用する備品の金額が変更になったため減額
				83,490	82,940	
3	その他本事業に直接関する旅費	交付決定日から ～2024/9/30	地方セミナー・会場費	24,200	45,100	衆議院選挙のため開催日を1月に変更 それに伴い会場が変更になり増額
				24,200	45,100	
4	その他本事業に直接関する旅費	交付決定日から ～2025/2/28	レンタルサーバー費	8,800	8,800	8か月 年額13,200×8/12
				8,800	8,800	
5	委託・外注費	交付決定日から ～2025/2/28	ホームページ改修委託	1,100,000	1,100,000	
				1,100,000	1,100,000	
6	委託・外注費	交付決定日から ～2024/9/30	地方セミナー・募集・運営委託	363,000	363,000	
				363,000	363,000	
7	委託・外注費	交付決定日から ～2025/2/28	企画・募集・運営業務委託	740,080	740,080	
				740,080	740,080	
8	謝金・旅費	交付決定日から ～2025/2/28	議員セミナー・司会人件費	30,000	30,000	8月、11月開催
			議員セミナー・講師謝金	150,000	135,000	11月開催の講師が4名のため減額 15,000円×1名
			技術セミナー・司会人件費	15,000	0	9月開催：司会が謝金辞退のため減額
			技術セミナー・講師謝金	75,000	87,000	講師講演の補助が2名増えたため増額 6,000円×2名
			イブニングセミナー・司会人件費	30,000	30,000	6月、9月開催
			イブニングセミナー・講師謝金	30,000	30,000	
			地方セミナー・司会人件費	15,000	15,000	1月開催
			地方セミナー・講師謝金	90,000	60,000	講師1名が謝金辞退、1名欠席のため減額 15,000円×2名
				435,000	387,000	
			補助対象経費合計(補助金額)	2,986,000	2,805,920	
			差額		-180,080	
計			合計	2,986,000	2,805,920	※補助金額
			収益			収益納付がある場合のみ
			(合計-収益)最終合計			収益納付がある場合のみ ※補助金額

監査報告書

令和7年11月4日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
理事長 村尾 俊道 殿

特定非営利活動法人
持続可能なまちと交通をめざす再生塾

監事 進士 驥

進士駥

令和6年9月1日から令和7年8月31日（第17期）の会計及び事業の監査結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監事は、理事会その他の行事などに出席するほか、理事や会員などから事業活動の報告を聴取し、業務及び財産の状況と業務執行の妥当性を調査、検討しました。

また、会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、決算書類の正確性を検証しました。

2. 監査意見

- (1) 活動計算書、貸借対照表、財産目録、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないとの認めます。

以上

議案 2. 第 18 期（令和 7 年度）事業計画・収支予算計画（案）

1. 第 18 期事業計画

（第 18 期：令和 7 年 9 月 1 日～令和 8 年 8 月 31 日）

1.1 概要

令和 7 年度は、継続的に実施する「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-基礎編セミナー」、地方議員対象セミナー、実践的研修を行うアドバンスドコース、そして各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みをすすめる。

さらに、会員・賛助会員の獲得及び交流活動を活性化する。

また、今期は国土交通省の共創モデル事業の補助金の交付決定を受けたため、事業の拡充に努める。

1.2 主要事業

① 第 18 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和 8 年 5 月（ワンデーセミナー）
場所	京阪神都市圏内
参加対象	約 50 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	これまでに開催したセミナー(基礎編)をベースとする。

② 地方議員対象「地域交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	令和 8 年 7 月
会場	研修会：京阪神都市圏内
参加対象	約 20 名（地方自治体議員）
プログラム	これまでに開催した地方議員対象セミナーをベースとする。

ローカル鉄道編

プログラム	人口減少・少子高齢化の進行やコロナ禍の影響、そして自動車社会の進展に伴い、地方部の鉄道線が苦境に立たされ、存続の危機に陥っている。こうした問題に対応するため、鉄道を中心とした交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	令和 7 年 11 月 4 日（火）10 時～17 時
会場	大阪私学会館 309 号室

参加対象	定員 20 名/オンライン併用（地方自治体議員など）
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・ローカル線再生の勘所(一般社団法人グローカル交流推進機構理事長 土井 勉) ・「私の問題意識」(参加者全員) ・鉄道政策の基礎知識(神戸大学名誉教授 正司健一) ・鉄道線整備・再生からはじめるまちづくり(再生塾理事長 村尾俊道) ・自治体が動けばローカル鉄道はよみがえる(京都大学名誉教授 中川大)

③ 技術セミナー

日時	会場	概要
令和 7 年 9 月 8 日(日) 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	第 18 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる

④ 第 18 期「再生塾・持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース

目的と概要	交通政策や交通技術に関する知識と経験がある程度蓄積されている方を対象として、より実践的にフィールドでのケース・スタディを通じた実践的研修を行う。
開催時期	令和 7 年 7 月～令和 7 年 12 月（月 1 回を軸として活動）
参加対象	20 名（国・地方自治体職員、交通事業者、コンサルタントなど）
フィールド	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市営地下鉄西神線（神戸市） ・紀の川市（和歌山県）

	日時	会場	概要
第 1 回	令和 7 年 7 月 27 日(日), 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	開講式、オリエンテーション、研修計画、各コースの政策課題の共有等
第 2 回	令和 7 年 8 月～9 月 (各グループ別)	現地	現地視察、調査
第 3 回	令和 7 年 9 月 7 日(日), 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	技術セミナー
第 4 回	令和 7 年 10 月 4 日(土), 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	現況把握、現状認識と課題共有
第 5 回	令和 7 年 11 月 8 日(土), 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	中間報告、課題と政策の方向性に係る意見交換等
第 6 回	令和 7 年 12 月 6 日(土), 10:30~18:00	KOBE Co CREATION CENTER	報告会、提言に向けた取り組みに係る意見交換等、閉講式

⑤ 過年度検証活動

アドバンスドコースについては、今後より有用な取り組みとしていくために、検証活動を開始する。このために、これまでに実施したフィールドや塾生を対象としたヒアリングを行う。令和 7 年度は、北条鉄道を対象に実施する。

⑥ イブニングセミナー

持続可能なまちと交通に有益な情報発信と、再生塾の活動（セミナー）への周知・勧誘を目的として、WEB によるセミナー配信を実施する。

第6回

内容	オランダの政策評価制度からみえる近代社会
日時	令和7年11月12日（水）18：00～19：00
ゲスト	小池淳司（神戸大学大学院）
司会・進行	西堀泰英（大阪工業大学）

⑦ 第18期「再生塾 北陸ワンデーセミナー」

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和8年1月25日（日）（ワンデーセミナー）
場所	ウイング・ウイング高岡 503会議室（高岡市生涯学習センター）
参加対象	約40名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	<ul style="list-style-type: none">・持続可能なまちづくりに向けて交通は、市民団体は (一般社団法人グローカル交流推進機構理事長 土井 勉) (大阪工業大学准教授 西堀泰英)・他地域での交通市民団体の活動事例 (エコ&ファシリテーション事務所くうのるくらすの創造舎代表 南村多津恵)・「私の問題意識」(参加者全員)・地域の現状と活動報告・グループ・ワーク 「課題解決に向けて」

⑧ 第18期「中国地方 交通・地域マネジメント塾」

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
主催	中国エリア地域交通マネジメント人材交流プラットフォーム
日時	基礎編 広島会場 令和7年10月18日（土） 応用編 松江会場 令和7年9月6日（土）7日（日）、11月15日（土）
参加対象	基礎編定員40名、応用編定員30名

⑨ 第18期「再生塾 四国ツーデーセミナー」

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和7年10月11日（土）12日（日）
場所	松山市総合コミュニティセンター／松山卸商センター
参加対象	12名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	<ul style="list-style-type: none">・公共交通政策の実践知識(一般社団法人グローカル交流推進機構理事長 土井 勉)・松山の総合的な交通政策(愛媛大学 松村暢彦)・「私の問題意識」(参加者全員)・坂出市の公共交通政策(坂出市 亀井 大聰)・「私の問題意識」(正司 健一、東 徹、長谷川 哲郎、中井 瞳、石飛直彦、

	進行:小池 淳司) ・グループワーク「課題解決に向けて」 ・事業紹介「おそらく交通」(ネットトヨタ大石一浩)
--	--

⑩ アドバイス事業

概要	地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて、公的機関、会員及び連携する機関・諸団体の有する情報を提供すると共に、適切なアドバイスを行う。
アドバイス事業の内容	・関連する情報提供：郵便、FAX、E-Mailなどでの問い合わせ受付 ・相談受付：アドバイザーによる当法人事務所への訪問相談受付（事前予約と日程調整が必要） ・アドバイザーの派遣：打合せ、会議、研修、セミナー、講演会などへのアドバイザーの派遣（事前予約と日程調整が必要）
事業期間	通年
アドバイザー	当法人が推奨する交通政策の専門家

⑪ 関係機関の教育・研修事業と連携した取り組み

関係機関が取り組んでいる持続可能なまちと交通をめざす教育・研修事業について、可能な範囲で連携した取り組みを進める。

予定する連携事業は次のとおりとする。

1. 国土交通省・地方自治体等が推進する研修事業への支援
2. 行政団体などが計画する研修会への「地域交通政策ワンデー研修プログラム」の提供
3. 研修プログラムのパッケージ化と推進
4. 関連他学会のセミナー等への支援

⑫ 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために開設したホームページについては、活動の実績やセミナー・研修会開催などの情報提供など、内容を充実する。

また、事業の成果などについて、積極的に関連する学会などに投稿し、取り組みの広報・普及に努める。

広く塾への参加を推進するために、広報チラシの配信、その他の広報活動を進める。

⑬ 交流事業

正会員、賛助会員、塾生、そしてセミナー参加者等への塾行事等の情報を提供して、参加を促す。また、他団体と連携して研究交流事業を推進する。

技術セミナーとその懇親会を賛助会員交流事業と位置づけて、賛助会員の参加を促した。

⑭ その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進する。

2. 令和7年度（第18期）収支予算書

■ 収支予算書

(自)令和7年9月1日 (至)令和8年8月31日

(単位：円)

科目	第18期予算額	前期予算額	増減	備考
I. 収入の部				
1. 入会金・会費収入				
正会員入会金	60,000	60,000	0	2名(@30,000円(賛助会員より))
賛助会員入会金	80,000	80,000	0	8名(@10,000円)
正会員年会費	260,000	260,000	0	25名(@10,000円) +未収分(1名)
賛助会員年会費	325,000	325,000	0	56名(@5,000円) +未収分(9名)
2. 事業収入				
セミナー(基礎編)	165,000	165,000	0	60名分(Peatix : 35名@3,000円、直接受付 : 15名×4,000円、賛助会員10名)
セミナー(地方議員対象)	300,000	300,000	0	15名分(@20,000円)
技術セミナー	100,000	100,000	0	10名分(@10,000円)
研修会(アドバンスドコース)	375,000	375,000	0	20名分(@20,000円、うち賛助会員5名予定)
アドバイス事業収入	60,000	60,000	0	2件 (@30,000円)
3. 雑収入				
4. 「共創モデル実証プロジェクト」				「令和7年度共創モデル実証プロジェクト(人材育成事業)」
事業補助金	4,065,760	2,586,000	1,479,760	
受取利息	0	0	0	
*収入合計	5,790,760	4,311,000	1,479,760	
II. 支出の部				
1. 事業費支出				
セミナー(基礎編、議員対象)	200,000	200,000	0	会場費2回、講師謝金等
研修会(アドバンスドコース)	500,000	500,000	0	講師謝金、会場費5回、保険等
通信費	50,000	50,000	0	通信費
交流事業	20,000	20,000	0	会場費他
交通費	80,000	80,000	0	LF、講師交通費等
広報費	5,000	5,000	0	セミナー等広報チラシ
諸謝金	32,000	32,000	0	アドバイス事業等講師謝金
消耗品費	30,000	30,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
「共創モデル実証プロジェクト」	4,365,760	2,986,000	1,379,760	(別紙)
*. 事業費支出計	5,292,760	3,913,000	1,379,760	
2. 管理費支出				
人件費	100,000	100,000	0	事務局管理費
会計事務委託	77,000	77,000	0	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信費	70,000	70,000	0	郵送費、サーバレンタル費他(実績に基づく)
消耗品費	10,000	10,000	0	
支払手数料	70,000	70,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
*. 管理費支出計	337,000	337,000	0	
3. 予備費	20,000	20,000	0	
***. 支出合計	5,649,760	4,270,000	1,379,760	
*当期収支差額	141,000	41,000	100,000	
*前期繰越金	1,155,622	792,640		
*次期繰越金	1,296,622	833,640		うち周年事業積立金引当(2年目) ¥200,000-

■令和7年度共創モデル実証プロジェクト(人材育成事業)：交付決定通知書

様式第1 別紙①

モビリティ人材育成事業

令和7年度 「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト（令和7年度地域公共交通確保改善事業費補助金）交付申請書

事業者名 特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位：円)

	補助対象事業の種別 (科目)	補助対象事業の着手及び完了予定日	補助対象経費		備考
			費用の詳細内容	金額	
1	謝金・旅費	交付決定日から ～2026年2月27日	議員セミナー：旅費	23,520	2回開催
			地方セミナー(松山)：事前研修旅費	82,440	1回開催
			地方セミナー(松山)：旅費	240,240	1回開催
			地方セミナー(高岡)：旅費	179,640	1回開催
				525,840	
2	その他本事業に直接要する諸経費	交付決定日から ～2025年11月30日	議員セミナー：会場費 大阪私学会館 室料+プロジェクター+スクリーン+演台+マイク2本+アンプ+ホワイトボード (31020+4400+1100+1100+0+2750+1100)*2	82,940	2回開催
				82,940	
3	その他本事業に直接要する諸経費	交付決定日から ～2025年10月31日	地方セミナー(松山)：会場費 松山市総合コミュニティセンター 室料+プロジェクター+スクリーン+演台+マイク3本+アンプ+ホワイトボード 42100+2630*2+920*2+390*2+650*3*2+1310*2+130*2	56,760	1回開催
				56,760	
4	その他本事業に直接要する諸経費	交付決定日から ～2026年1月31日	地方セミナー(高岡)：会場費 高岡市生涯学習センター 室料+プロジェクター+スクリーン+演台+マイク3本+アンプ+ホワイトボード (12370+1650)+220*2+0+0+220*2+0	14,900	1回開催
				14,900	
5	その他本事業に直接要する諸経費	交付決定日から ～2026年2月27日	議員セミナー：再生塾リーフレット印刷費	27,790	
				27,790	
6	その他本事業に直接要する諸経費	交付決定日から ～2026年2月27日	レンタルサーバー費	9,900	9か月 年額13,200*9/12
				9,900	
7	委託・外注費	交付決定日から ～2026年2月27日	ホームページ改修委託	1,540,000	
				1,540,000	
8	委託・外注費	交付決定日から ～2025年10月31日	地方セミナー(松山)：募集・運営委託	363,000	1回開催
				363,000	
9	委託・外注費	交付決定日から ～2026年1月31日	地方セミナー(高岡)：募集・運営委託	407,000	1回開催
				407,000	
10	委託・外注費	交付決定日から ～2026年2月27日	企画・募集・運営業務委託 議員セミナー：議会事務局送付先整理直接人件費	891,000	
				891,000	
11	謝金・旅費	交付決定日から ～2026年2月27日	議員セミナー：コーディネーター人件費 議員セミナー：講師謝金 イブニングセミナー：コーディネーター人件費 イブニングセミナー：講師謝金 地方セミナー：コーディネーター人件費 地方セミナー：講師謝金	60,000 150,000 45,000 45,000 60,000 180,000 540,000	2回開催 3回開催 2回開催
計			補助対象経費合計	4,459,130	
計			補助金額	4,365,760	調整額 93,370円

(添付書類)

(1) 補助対象経費に係る見積書及び補助金額の算出基礎

(2) その他申請に必要な書類

参考資料 役員名簿

令和 7 年 9 月 1 日現在

役職	氏 名	所 属
理事長	村尾 俊道	元京都府
副理事長	小池 淳司	神戸大学
理事	正司 健一	神戸大学名誉教授
理事	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所
理事	土井 勉	一般社団法人グローバル交流推進機構
理事	宇野 伸宏	京都大学
理事	福永 良一	大阪府
理事	白水 靖郎	中央復建コンサルタント株式会社
理事	東 徹	(一社)システム科学研究所
監事	進士 肇	大阪府

定款第 19 条 この法人に、事務局を設置し事務局長その他の職員を置く。

事務局長(理事)	東 徹	(一社)システム科学研究所
----------	-----	---------------

参考資料 会員名簿

令和7年9月1日現在

正会員：23名

seq	氏 名	所 属
1	後藤 正明	株式会社シティプランニング
2	西田 純二	株式会社社会システム総合研究所
3	橋本 善之	京田辺市議会議員
4	土井 勉	一般社団法人グローカル交流推進機構
5	中川 大	京都大学名誉教授
6	正司 健一	神戸大学名誉教授
7	村尾 俊道	元京都府
8	東 徹	一般社団法人システム科学研究所
9	塩土 圭介	株式会社日本海コンサルタント
10	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所
11	藤井 聰	京都大学
12	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社
13	塩見 光男	総合調査設計株式会社
14	福永 良一	大阪府
15	山本 信弘	ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社
16	児玉 宜治	京都市交通局
17	進士 肇	大阪府
18	辻堂 史子	株式会社ティデザイン
19	児玉 健	神戸市交通局
20	長坂 英登	㈱JR西日本ITソリューションズ
21	小池 淳司	神戸大学
22	宇野 伸宏	京都大学
23	西堀 泰英	大阪工業大学

(敬称略, 会員登録順)

賛助会員：61名

sq	姓	名	ご所属
1	山室	良徳	中央復建コンサルタント株式会社
2	小澤(岡)	友記子	株式会社交通システム研究所
3	松原	光也	
4	塩見	康博	
5	澤田	洋一	
6	山本	真哉	(株)ソシオテクノ
7	肥後	淳三	
8	土崎	伸	
9	大路	健志	
10	堀	雅清	
11	高麗	敏行	
12	大西	博之	
13	畠中	則宏	
14	平田(大竹)	洋子	
15	中小路	健吾	
16	木原	祐二	
17	辻	寛	
18	片岡	伸悟	
19	長谷川	吉典	
20	樋口	一雄	株式会社 かんこう
21	富山	育子	
22	松村	暢彦	愛媛大学
23	波床	正敏	大阪産業大学
24	楠田	悦子	モビリティジャーナリスト
25	荒川	貴裕	
26	梶川	遥奈	
27	古林	良崇	
28	福井	和明	南海電気鉄道株式会社
29	山内(望月)	有紀	
30	藤井	妙子	
31	竹久	雄	
32	世古	龍太郎	
33	小林	純平	国土交通省
34	小路	泰広	確認中
35	南村(藤本)	多津恵	確認中
36	高山	智和	確認中
37	山田	正人	
38	西窪	由香理	確認中
39	中井	睦	確認中
40	井上	学	龍谷大学
41	山田	和昭	
42	飯田	優子	
43	小堀	清次	
44	古永	匡	
45	長谷川	哲郎	非公表
46	宮本	篤志	公表
47	藤村	幸司	滋賀県
48	諸星	賢治	
49	井原	雄人	早稲田大学
50	安達	晃史	同志社大学
51	前田	浩成	
52	高成	壯磨	
53	不破	邦博	
54	大石	信太郎	近畿運輸局
55	横川	修	
56	岩田	真幸	
57	吉田	泰基	
58	深瀬	尚子	ジェイアール西日本コンサルタント(株)
59	櫻井	直子	株式会社よくなる
60	田中	郁代	
61	上條	信治	株式会社マップル

2025年8月現在 (順不同)